

令和7年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

令和7年4月11日

上場会社名 株式会社アメイズ 上場取引所 福
 コード番号 6076 URL https://www.az-hotels.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 穴見 賢一
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 児玉 幸子 (TEL) 097(524)3301
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和7年11月期第1四半期の業績(令和6年12月1日～令和7年2月28日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
7年11月期第1四半期	4,440	2.9	626	△29.5	548	△32.2	371	△32.9
6年11月期第1四半期	4,316	10.4	888	5.0	808	5.3	553	5.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
7年11月期第1四半期	27.70	—
6年11月期第1四半期	36.40	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
7年11月期第1四半期	27,776	14,747	53.1
6年11月期	28,441	14,778	52.0

(参考) 自己資本 7年11月期第1四半期 14,747百万円 6年11月期 14,778百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
6年11月期	—	—	—	30.00	30.00
7年11月期	—	—	—	—	—
7年11月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和7年11月期の業績予想(令和6年12月1日～令和7年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,000	2.7	1,200	△34.6	1,000	△39.9	600	△45.3	42.64
通期	20,000	10.9	3,700	△1.6	3,300	△3.1	2,200	△1.6	156.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

7年11月期1Q	15,204,000株	6年11月期	15,204,000株
7年11月期1Q	1,800,444株	6年11月期	1,800,444株
7年11月期1Q	13,403,556株	6年11月期1Q	15,203,610株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善など社会経済活動の正常化が進み、景気は緩やかに回復しております。しかしながら、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の不安定化によるエネルギー・原材料価格の高騰に加え、円安を背景とした物価の高止まりなど、未だ先行き不透明な状況が続いております。

当業界においては、円安による訪日外国人の増加など、都市部を中心に宿泊需要は好調を維持しております。

当社においては、主要顧客であるビジネスや工事関係のお客様の利用が堅調なことに加え、ネット販売強化施策などにより予約が伸長し、宿泊利用が増加したことから、前年同四半期と比べ増収となりました。しかしながら、原材料価格の高騰に加え、業務委託費及びリネン費並びに光熱費等の増加により減益となりました。

なお、当事業年度末における店舗数は、ホテル店舗が87店舗（直営84店舗、FC3店舗）、館外飲食店舗が4店舗であります。

以上の結果、当事業年度における売上高は44億40百万円（前年同四半期比2.9%増）、営業利益は6億26百万円（前年同四半期比29.5%減）、経常利益は5億48百万円（前年同四半期比32.2%減）、当期純利益は3億71百万円（前年同四半期比32.9%減）となりました。

(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況

当第1四半期会計期間末における資産合計は、277億76百万円となり、前事業年度末に比べ6億64百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金の減少7億87百万円によるものであります。

当第1四半期会計期間末における負債合計は、130億28百万円となり、前事業年度末に比べ6億34百万円の減少となりました。これは主に、未払法人税等の減少3億15百万円によるものであります。

純資産の合計は、147億47百万円となり、前事業年度末に比べ30百万円の減少となりました。これは主に、利益剰余金の減少30百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、令和7年1月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (令和6年11月30日)	当第1四半期会計期間 (令和7年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,302	1,515
売掛金	489	394
商品	5	5
原材料及び貯蔵品	72	73
その他	104	105
流動資産合計	2,974	2,094
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	10,883	10,728
土地	5,998	6,150
リース資産（純額）	6,256	6,159
その他（純額）	1,086	1,458
有形固定資産合計	24,224	24,497
無形固定資産	107	100
投資その他の資産	1,134	1,085
固定資産合計	25,466	25,682
資産合計	28,441	27,776

(単位：百万円)

	前事業年度 (令和6年11月30日)	当第1四半期会計期間 (令和7年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	226	214
1年内返済予定の長期借入金	1,015	1,008
リース債務	308	313
未払法人税等	467	151
賞与引当金	16	66
株主優待引当金	21	17
その他	1,540	1,430
流動負債合計	3,596	3,202
固定負債		
長期借入金	2,197	2,033
リース債務	7,480	7,399
退職給付引当金	87	90
役員退職慰労引当金	66	68
資産除去債務	207	208
その他	26	26
固定負債合計	10,066	9,826
負債合計	13,662	13,028
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,299	1,299
資本剰余金	500	500
利益剰余金	15,198	15,167
自己株式	△2,223	△2,223
株主資本合計	14,775	14,744
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2	3
評価・換算差額等合計	2	3
純資産合計	14,778	14,747
負債純資産合計	28,441	27,776

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 令和5年12月1日 至 令和6年2月29日)	当第1四半期累計期間 (自 令和6年12月1日 至 令和7年2月28日)
売上高	4,316	4,440
売上原価	549	616
売上総利益	3,766	3,824
販売費及び一般管理費	2,878	3,198
営業利益	888	626
営業外収益		
受取賃貸料	25	25
その他	20	14
営業外収益合計	45	40
営業外費用		
支払利息	121	115
その他	3	2
営業外費用合計	125	118
経常利益	808	548
税引前四半期純利益	808	548
法人税、住民税及び事業税	201	132
法人税等調整額	54	44
法人税等合計	255	176
四半期純利益	553	371

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、報告セグメントがホテル宿泊事業一つであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 令和5年12月1日 至 令和6年2月29日)	当第1四半期累計期間 (自 令和6年12月1日 至 令和7年2月28日)
減価償却費	316百万円	307百万円